

大樹

みなさま
お変わりなく
お元気ですか

第13号

平成28年12月吉日
発行

香川県立保健医療大学同窓会翠丘会

すいきゅうかい

〒761-0123 香川県高松市牟礼町原 281 番地 1
TEL (087) 870-1212 (代)



翠丘会の皆様へ

翠丘会会長

松原 文子 (高松市社会福祉協議会)

皆様、お元気でお過ごしでしょうか？ 今年は夏からあっという間に冬になってしまったようでしたね。それでも、穏やかな里山に囲まれた香川県立保健医療大学の銀杏やポプラの紅葉は美しいものでした。

さて、本同窓会は、平成15年に創立いたしまして、本年度で13年になります。現在の会員数は、3,148人（平成28年4月現在）で、年々増えてきており、その内訳は、臨床検査679人、看護2,469人で、多くの在学生や卒業生が県内外の医療分野や地域でご活躍されています。

さる10月22日には、大学祭におきまして、「健康戦隊ケンサ&カンゴレンジャー」のテーマで、我が同窓会も出展いたしました。内容は、パネル展示と臨床検査につながる簡単な検査や育児・高齢者看護体験で、200人あまりの近隣や未来の医療を担う方々が参加してください、大変好評でした。

そんな中、在学生と卒業生との縦のつながりを強めるとともに、母校への認識を深めることが、本同窓会の組織強化となり、ひいては、母校の一層の発展につながることを期待いたしております。

重ねて、現在創立15周年となる平成30年度の同窓会名簿発刊に向けて、皆様に近況調査のお葉書を差し上げておりますが、もう、返信していただけましたでしょうか？ 年々連絡先不明の方が増えてきておりますことと、未加入の方も少なからずおられますことを、憂慮しております。

そこで、今後、よりこの同窓会が、皆様の身近な存在として職場や地域での交流にお役に立てるよう、様々な工夫を検討していると

ところでございます。これまでの、同窓会報の発刊、オープンキャンパスや国際交流などの大学事業への財政支援等に加えて、総会や役員・評議員会のあり方や運営方法、また支部の結成などの組織づくりも必要と考えております。

同窓会活動を、もっと同窓会会員の皆様と共に活発にすべき時期に来ていると痛感しております。

本同窓会が、会員相互の交流や生涯学習の推進等の役割を果たすとともに、これまで以上に会員の皆様の誇りとなるよう、お力添えとご指導を宜しくお願い申し上げます。

来年は、酉年。酉年の、「取り込む!」という言葉にかけて、新たな展開のチャンスとして、羽ばたいてまいりましょう。

最後に、来年の総会は、平成29年5月頃を予定しており、皆様にお目にかかることを役員・評議員一同、心よりお待ちしております。是非、クラス会等を兼ねてご参集いただけますようお願い申し上げます。



検査技師引退！?

臨床検査専門学校3期生
徳島病院
岸本 修次

2017年3月31日をもって臨床検査技師を引退するつもりである。うーん、書いていて少し(いや、だいぶん)恥ずかしい。広島カープの黒田投手のような素晴らしい実績がある訳ではないので誰も興味を持たないが、定年前に「何か書いて!」と大学の眞鍋先生に云われたので……さて何を書こうか。

そもそも検査技師になったのは近所のおじさんに勧められたからである。おじさんの息子は二人が医者をしており、姪が検査技師だったので当時はほとんどの人が知らない検査技師の情報を持っていたのである。その情報とは「暗い実験室の片隅で試験管を振ってればいい」さらに一言「お前のように人間嫌いで、人付き合いが苦手なやつには丁度いい仕事だ」……。とんでもない情報と大いなる誤解である。鉄腕アトムや鉄人28号を見て育った人間だから人類愛に溢れていたというのに。他人にそんな風に見られていたことに大きな

衝撃を受けた。そしておよそ3年半後、専門学校を低空飛行で卒業し、奇跡的に国家試験に受かった人間嫌いはおじさんの計算とは違って生理検査業務に就いたのであった。

20代はロックバンド、30代は卓球とテニスに明け暮れたダメダメ検査技師がプチ覚醒したのは40歳前。「年に1回東京である会議にでるだけだから」とたまされ(実際は10回以上)、一般検査の全国委員になって会ったのが尿沈渣のカリスマ八木靖二先生であった。先生は尿細管上皮細胞や異型細胞の形態を尿沈渣で確立するために、解剖で腎臓剖面から削ぎ取った細胞を尿に溶かし観察した。さらにそれを写真に残すため奥さんに頭を下げ撮影フィルムを自費で購入し、その額は月に数万円になることもあったらしい。その話を聞いた時、目から尿が出るくらい感動し自分も少し頑張ってみようかなと思ひました。

引退の年でも2つの全国学会で発表し、検査技師らしく終われることを八木先生に感謝したい。



看護師になって感じたこと

大学6期生
香川県立中央病院
安藝 穂生弥

看護師として働き出して4年が経ちました。香川県立中央病院に就職し、希望した循環器病棟に配属され充実した毎日を過ごしています。就職したころは、忙しい毎日を過ごすのに必死でしたが、しんどいときには自分の名札の「看護師」という文字をみて、「夢の看護師さんになったんだ」と再認識しながら乗り越えてきたのが懐かしいです。今では後輩指導や学生指導などを行ったりしますが、まだまだ勉強不足だなと感じることも多くあり、日々の経験が自分の成長に繋がると感じています。

検査やケアなど日々の業務に追われていると、ふ

としたときにわたしの目指していた看護師ってなんだっただろうと思ったり、患者さん一人ひとりと向き合った看護ができているのかなと悩んだりするときもあります。でもそんなときに患者さんからの「いつもありがとうございます」という言葉や飛びきりの笑顔を見せてもらったときに、「ああ、頑張ってきてよかったな。」と感じて、これからももっともっと成長していこうと感じます。

後輩の皆さんも最初はしんどかったり、慣れてくると自分の看護を見失ったりするときにでてくるかもしれません。でもそんなときには、看護師を目指したときの気持ちを思い出して頑張っていってほしいなと思います。



迅速で正確な検査を行うことのできる技術を得るために

臨床検査学科1年
石川 舞

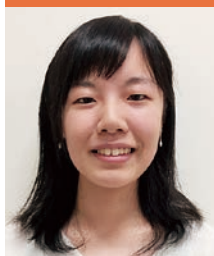
私は昔から体が弱く、病院に通うことはよくありました。中学2年生で採血をしたときに臨床検査技師の方が仕事をしている姿を見て、検査を通して患者を診るということに興味を持ちました。家から近い香川県立保健医療大学で行われていたオープンキャンパスやサイエンスキャンプに参加し、体験することでたくさんの種類の検査があること、多くの医療機器が備わっていることを知り、この大学で臨床検査技師を目指そうと決めました。

入学当初は20人で4年間共にしていくことに少し不安がありましたが、みんな明るく思いやりがあり、自分と同様に臨床検査技師を目指しているということですから打ち解けることができました。今では臨床検査学

科1年生と一緒に大学生活を楽しんでいます。授業では専門的な内容に戸惑いましたが、先生方は私たちが理解するまで丁寧に教えてくれたので、友人と一緒に頑張ることで広範囲だった試験も乗り越えることができました。

また、この大学では国際交流があると知りました。日本と外国の文化の違いだけではなく、医療の違いがどのようなものか興味があったので機会があれば参加して自分の目で確かめたいです。

これから、より専門的な授業も増え、実験や実習も始まります。授業についていけるか不安でもあります。4年間で高度な検査技術や知識を取り入れ、優秀な臨床検査技師として様々な場所で多くの人々を支えることが出来るように同じ目標を持った仲間たちと共に日々努力していきたいと思っています。



患者さんの気持ちに寄り添える看護師を目指して

看護学科1年
和泉 朱音

私は、祖父が病気を患ったことをきっかけに、自分自身で人を助けられる職業に就きたいと思い、医療の道に進むことを決めました。看護師は、患者さんに最も近い存在だからこそ、患者さんの不安な気持ちに気づき、明るい気持ちを持ってもらうことができると考えます。

私は、香川県内で就職したいと考えています。県の発展に貢献できるよう、また、複雑化している医療に対応できる知識、技術を身に付けたいと考え、本学に入学しました。入学当初は、90分の授業や、学習する内容の多さ、難しさに戸惑いました。また、テストでの学習範囲の広さに驚きました。ですが、グループワークやプレゼンテーション、私たちが理解しやすいよう、工夫された教材、講義により、得るものの多さ、学ぶことの楽しさ

を感じています。また、教養科目、専門科目ともに選択科目が多く、幅広く学ぶことができ、毎日が大変充実しています。本学の良いところは、先生と生徒との距離が近く、アットホームな雰囲気があるところだと思います。分からないところも、お忙しい中、先生方は優しく丁寧に指導下さるので、勉強しやすい環境が整っています。また、休み時間では、和気あいあいとしていても、取り組むべき時はしっかり取り組む学生や、図書館や情報室などで黙々と学習に取り組む学生の姿に、自分自身も奮い立たされます。これからの大学生活では、食欲に学び、また楽しむときはしっかり楽しんで、実り多い4年間で過ごしていきたいです。また、患者さんの思いに寄り添った看護ができる看護師を目指して、大学での学びを大切にしていきたいです。

国際交流

国際交流委員会委員長 片山 陽子



日頃は本学の国際交流にご理解・ご支援を賜り、本当にありがとうございます。現在、本学ではカナダやベトナムの大学等と国際交流の協定を結び、学生・教員が相互に訪問しあい交流を重ねています。これら本学の国際交流活動については、本同窓会誌大樹でもご紹介させていただいておりますと共に、大学のホームページでも掲載していますので、どうぞご覧ください。

今日はいわゆるグローバル社会といわれ、保健医療分野においても国際社会で活躍できる人材の育成が求められています。国際社会で活躍できる人材を育成する上では、語学力にとどまらず新たな価値を生み出せる想像・創造力と、自らの考えや学びを深め発信できる主体性が求められます。これらの能力の育成は、大学での自律的な学習のみならず海外での生活・学習経験も重要です。しかし学生が海外へ留学するには自ら一歩踏み出す勇気と経済的な支援が必要です。学生の海外留学に際して、本学同窓会翠丘会からは松原会長はじめ皆様のご理解のもと、留学支援金の助成をいただいております。これは学生への経済的な支援のみならず、学生が一歩踏み出す大きな力となっています。

また、国際交流は海外に留学するのみではありません。カナダなど協定校の学生・教員が本学を訪れ、多くの学生たちと共に授業や演習を体験し、課外活動などを行っていますが、このように

日本において彼らと交流することも重要な国際交流の経験です。異

文化をもつ諸外国の方々との交流は、多様な価値観を受け入れていく柔軟性の育成に役立ち、保健医療分野で活動する専門職にとって貴重な学習体験です。本学で海外からの留学生と共に行う様々な事業・イベントについても同窓会から多くの助成をいただいておりますこと、重ねて感謝いたします。これからも学生の主体的な学びと成長に貢献できる国際交流の推進に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



保健師交流会

こん 根
にゃく 若
かい 会

看護学科地域看護学
小島 千明

本学を卒業した保健師と大学教員で組織化された保健師交流会“根若会”を平成22年に設置し、今年で6年目が経過しました。当初15名だった会員数も54名に増えました。根若会の由来は、「地域に根ざした活動で、健康という大きな花を咲かせる根性のある若手保健師を目指そう」であり、事例検討、研修会、実践報告や情報交換を年に3回行っています。

その中でも研修会は、本学同窓会の支援を受け、毎年、多くの卒業生と保健師を目指す学生が参加しています。内容は、外部講師を招いての研修で、卒業生がその時に抱えている課題を解決するための知識や技術の習得の場になっています。また、在学生が卒業生と交流できることで、目指す保健師の現状を確認する場にもなっています。

今後も、卒業生が、地域に健康という大きな花を咲かせる保健師になれるよう研修会で更なる保健師活動のレベルアップを図ってまいりますので、ご支援よろしくお願い致します。



外部講師を招いての母子保健研修会

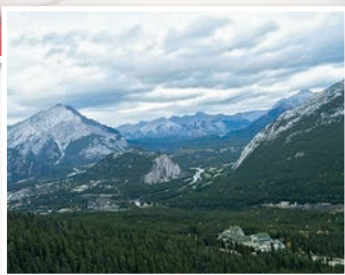
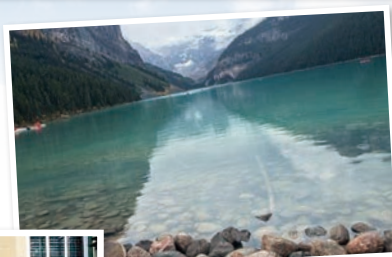


卒業生と在学生の交流会

交換留学生から

看護学科2年 津村 彩花
臨床検査学科2年 叶岡 優菜

私達は、平成28年9月10日から9月26日までの約2週間、カナダの南アルバータ工科大学(SAIT)に交換留学しました。臨床検査学科の山口航先生が、引率教員として同行して下さい、心強かったです。SAITでは講義・実習を現地の学生と共に受講させていただき、その他にも病院やヘリポートの見学を通してカナダの保健医療について学びました。また休日や空き時間には、同時期にSAITに交換留学していたシンガポールとオーストラリアからの留学生と一緒にアイスホッケーやカーリングを体験し、オリンピックパークやBanff National Park、Buffalo Jump等を訪れ、異文化交流を楽しみました。とても有意義な2週間でした。



お知らせコーナー

- 寄付をいただきました
平成28年2月 学長 佐藤功様(109,200円)
平成28年10月 学長 佐藤功様(100,000円)
- 同窓会名簿作成にご協力ください
- 平成29年の翠丘会総会は5月開催予定です

- 看護師等免許保持者の届出制度が始まっています
仕事をされていない看護師、保健師、助産師の皆様は届出へのご協力をお願いします。

看護師等免許保持者の届出制度 HP

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000095486.html>

平成27年度収支決算

収入の部			
	27年度予算	27年度決算	内訳
会費収入	1,920,000	1,938,000	新入会員 99 名
寄付	0	109,200	国際交流に関する諸経費に対する学長からの寄付
雑収入	500	648	受取利子
繰入金	1,570,207	1,570,207	3,000 円 × 16 名分
同窓会懇親会参加費	120,000	48,000	
その他	0	0	
合計	3,610,707	3,666,055	
支出の部			
会議費	450,000	280,380	
(1) 総会	350,000	205,996	
講演費	100,000	100,000	
警備費	5,000	0	
電気代	20,000	5,178	
懇親会	200,000	85,208	
印刷費	5,000	0	
雑費	20,000	15,610	お花代等
(2) 役員会	100,000	74,384	役員・評議員会 2 回
旅費	40,000	26,000	
軽食代	60,000	48,384	
事業費	300,000	352,661	
(1) 会報誌発刊	300,000	352,661	
(2) 同窓会名簿作成	0	0	
事務費	340,000	269,823	
(1) 通信費	300,000	263,264	総会案内発送代・返信郵送費を含む
(2) 消耗品	20,000	0	
(3) 印刷費	0	0	
(4) パソコン関連費	0	0	
(5) 雑費	20,000	6,559	入学式アルバイト代・翠丘会印刷製作費を含む
入学式	7,000	1,000	
(1) 祝い金	0	0	
(2) 旅費	7,000	1,000	
卒業式	307,000	262,480	
(1) 祝い金	0	0	
(2) 旅費	7,000	1,000	
(3) 記念品・花束	300,000	261,480	
大学支援金	400,000	908,705	(大学支援金内訳) (その他)
その他	0	185,199	図書館購入物品: 600,000円 お悔み代(1名): 10,000円
支出小計	1,804,000	2,260,248	オープンキャンパス: 111,463円 同窓会退会(2名)返金:40,000円
次年度繰越金	1,806,707	1,405,807	大学祭支援金: 8,424円 国際交流関連: 25,999円
支出合計	3,610,707	3,666,055	同窓会の大学祭参加費:148,960円 国際交流派遣学生支援(2名): 40,000円
			卒業生保健師研修会(第15回報告会): 29,858円 国際交流記念品: 69,200円
			退官教員花束(2名):10,000円
積立金			
ゆうちょ銀行		6,000,000	
百十四銀行		4,000,000	

平成28年度予算

収入の部			
	28 年度予算	27 年度決算	内訳
会費収入	1,920,000	1,938,000	新入会員 80 名
寄付	0	109,200	利子等
雑収入	500	648	
繰入金	1,405,807	1,405,807	
同窓会懇親会参加費		48,000	
その他	0	0	
合計	3,326,307	3,501,655	
支出の部			
会議費	100,000	280,380	役員・評議員会 2 回 延べ 40 名
(1) 総会	0	205,996	
講演費	0	100,000	
警備費	0	0	
電気代	0	5,178	
懇親会	0	85,208	
印刷費	0	0	
雑費	0	15,610	
(2) 役員会	100,000	74,384	
旅費	40,000	26,000	
軽食代	60,000	48,384	
事業費	300,000	352,661	総会案内発送代を含む
(1) 会報誌発刊	300,000	352,661	
(2) 同窓会名簿作成	0	0	
事務費	340,000	269,823	
(1) 通信費	300,000	263,264	
(2) 消耗品	20,000	0	
(3) 印刷費	0	0	
(4) パソコン関連費	0	0	
(5) 雑費	20,000	6,559	
入学式	7,000	1,000	
(1) 祝い金	0	0	(大学支援金内訳) オープンキャンパス： 150,000 円 大学祭支援金： 50,000 円 同窓会の大学祭参加費：200,000 円 大学支援事業： 250,000 円
(2) 旅費	7,000	1,000	
卒業式	307,000	262,480	
(1) 祝い金	0	0	
(2) 旅費	7,000	1,000	
(3) 記念品・花束	300,000	261,480	
大学支援金	650,000	908,705	
その他	0	185,199	
支出小計	1,704,000	2,260,248	
次年度繰越金	1,622,307	1,405,807	
支出合計	3,326,307	3,666,055	
積立金			
ゆうちょ銀行		6,000,000	
百十四銀行		4,000,000	

平成28年度事業計画

香川県立保健医療大学同窓会
事業計画

1. 組織に関する事項

1) 会員増加対策

…新入生に対する入会勧奨、短大卒業生・大学在學生・専攻科生・大学院生の未加入者への働きかけ

2) 役員・評議員会…年 3 回の開催

2. 同窓会情報に関する事項

1) 会報誌「大樹」13号発刊…年 1 回

2) 大学祭での出席

3) 香川県立保健医療大学ホームページ
における同窓会コーナーの充実

4) 今後の会員管理の検討

3. 大学支援に関する事項

1) 大学行事への支援

…オープンキャンパス、国際交流

2) 会員参加による継続事業への支援
(事業担当者から企画書提出)

…大学祭出展および設営費、根若会(保健師研修会)

3) 卒業・修了式

…卒業・修了生への花束贈呈、学生会員の卒業・修了生への記念品贈呈

香川県立保健医療大学
同窓会通常会員入会状況

(平成 28 年現在)

歴代学校名	人数 (人)
香川県衛生検査技師養成所	155
香川県臨床検査専門学校	348
香川県看護専門学校臨床看護学科	1,188
香川県看護専門学校公衆衛生看護助産学科	710
計	2,401
香川県立医療短期大学臨床検査学科	69
香川県立医療短期大学看護学科	67
香川県立医療短期大学専攻科	31
計	167
香川県立保健医療大学臨床検査学科 (～第9期生)	120
香川県立保健医療大学看護学科 (～第9期生)	370
香川県立保健医療大学助産学専攻科 (～第4期生)	2
計	492
臨床検査学科在學生 (うち平成28年度新入会員)	18
看護学科在學生 (うち平成28年度新入会員)	64
助産学専攻科 (うち平成28年度新入会員)	4
大学院 (うち平成28年度新入会員)	3
計	89
合計	3,149

国家試験合格状況・進路状況

平成27年度も看護師、保健師、助産師、臨床検査技師の国家試験において、全国平均より高い合格率を維持しています。また、看護学科、臨床検査学科、助産学専攻科において、半数以上の学生が県内の主要な医療機関や施設に就職しました。

平成27年度	種 別	看護師	保健師	助産師	臨床検査技師
	受験者数	69 人	22 人	10 人	20 人
	合格者数	69 人	22 人	10 人	20 人
合格率	本 学	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	全国平均	94.9%	92.6%	99.8%	87.4%

※合格率の全国平均は、新卒者のみの全国平均を示す。

住所変更は、小野高速印刷(株)までご連絡下さい!!

TEL 0120-73-7288 FAX 0120-81-2299
E-mail:meibo@dousou.info